

この面より合計3ページにご回答の上、2頁で解説のウェブ回答、FAX等にてご返送下さい。

平成29年衆議院議員選挙に際して
各立候補者の政策と考え方に関する調査<く調査票>

平成29年10月
LGBT法連合会

立候補（予定）者のお名前（ 山内 健 ） 所属政党（日本共産党 ）
(京都 5区) 選挙区 ・ 比例区

連絡用お電話番号：

0773 (25) 9009

問1 政治小委員会の多样性尊重問題に対する考え方と「個人の選挙人登録」に対する考え方と比較して、権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

- ① LGBTの課題として、既に含まれている
2. 様々な少数者の支援・権利確保を図る中に含まれている
3. 将来入る可能性はある
4. 将来入る可能性はない
5. その他（具体的に： ）

- 問2 個人としての、LGBT当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人からLGBTであることを尊重し応援したいと思う
1. 距離をおきたいと思う
3. 差別や偏見で苦労するだろうから、異性愛者としてや、戸籍上の性別のままで生きるように助ける
4. 答えられない／分からない
5. その他（具体的に： ）

- 9 / 9 -

		心がけたいこと		その他 トマから選択肢を選んだうえでの補足、 等（自由回答）	
		心がけたいこと	心がけたいこと	心がけたいこと	心がけたいこと
① 性的指向・性自認と、LGBTについて、く社会に教育・啓発を行	2	3	4	5	
② 学校場において、多様な性をLGBTのいじめ・差別を防止	2	3	4	5	
③ 国・自治体の各レベルで、LGBTの権利擁護に向けた、基準	2	3	4	5	
④ 学校場における、LGBTへの防止策を確立する	2	3	4	5	
⑤ 困難をく LGBTに対する、相・校・局等に整備する	2	3	4	5	
⑥ LGBTに対する（性的指向・性自認）を防止・禁止する法律	2	3	4	5	
⑦ 施設・場・学校等にて、LGBTや施設の対応を推進する	2	3	4	5	

ご自分のお考えを選択肢1～9から選び、ご記入下さい。
 1. いじめ・差別のない社会へ
 2. 基本権を尊重する社会へ
 3. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 4. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 5. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 6. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 7. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 8. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ
 9. 公開的・積極的なLGBTの権利擁護へ

問4 世界では、現在41の国と地域で同性婚が制度化され、他の多くの国・地域では同性間に適用できる「パートナーシップ制度」が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

- ① 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ
2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ
3. 現存の婚姻に加えて、（寡婦など異性間でも、）同性間でも利用できるパートナーシップ制度を
4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市、札幌市等の例にならい）
5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない
6. 答えられない／分からぬ
7. その他（具体的に：）

問5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面するLGBT当事者を支援する為、ひとりの国会議員として何を実現していかれていくのか、また、貴殿が社会貢献活動として取り組んでおられる内容を教えてください。

（自由記述）

性的マイナリティへの誤解や偏見が根強く、社会の中ではまだ存在しています。同じ社会を構成する一員として「自分らしさ」を主張でき、個性豊かに暮らせる社会をつくることが求められています。性マイナリティの人権尊重がより社会で重視されるようになります。

* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。